

平成29年3月31日

No. 17-102

株式会社 伊予銀行

シンジケートローンの契約を締結しました！

～当行と三菱東京UFJ銀行が共同アレンジャーとして組成～

株式会社伊予銀行（頭取 大塚 岩男）は、株式会社三菱東京UFJ銀行（頭取 小山田 隆）との共同アレンジにより、株式会社ダイキアクシス様（代表取締役社長 大亀 裕様）とのシンジケーション方式のコミットメントラインを組成いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は、効率的かつ確実に資金調達ができるシンジケートローンの仕組みを通じて、株式会社ダイキアクシス様の今後の事業拡大に備えた、効率的かつ機動的な資金調達をサポートします。

記

○シンジケートローン

項 目	内 容
融資形態	コミットメントライン
組成金額	110 億円
契約締結日	平成 29 年 3 月 31 日
契約期限	平成 32 年 3 月 31 日
資金使途	運転資金
アレンジャー	当行・株式会社三菱東京UFJ銀行
エージェント	当行
参加金融機関	国内金融機関 8 社（アレンジャー含む）

○株式会社ダイキアクシス様

項 目	内 容
所 在 地	愛媛県松山市美沢一丁目 9 番 1 号
代 表 者	大亀 裕
業 種	排水処理装置の設計・施工・維持管理 建築材料・住宅設備機器の販売・施工 バイオディーゼル燃料の精製・販売および精製プラントの販売ほか
設 立	平成 17 年 7 月 12 日
資 本 金	1,983 百万円
売 上 高	32,810 百万円（平成 28 年 12 月期・連結）

以上

<シンジケートローンについて>

- 複数の金融機関がシンジケート団を組成し、同一の契約書に基づき同一条件で信用供与を行うものです。
- お客さまにとっては、一度にまとまった金額の調達が可能となることで、借入の事務コストが削減でき、調達基盤の確保・拡充が図れるなどのメリットがあります。
- コミットメントラインとは、予め合意された期間や融資限度額の範囲内で、借入が確約（コミット）された融資枠のことです。お客様は、この「融資枠」の範囲内であれば、契約期間中、契約内容に従い、いつでも契約した金融機関から借入できる権利を有します。
- 信用力を得ている企業が対象となるため、取引先に対する信用力の向上につながります。